

# 2012年は国際協同組合年



国連は2012年を国際協同組合年(International Year of Co-operatives=IYC)と決めました。

国連は、協同組合を「人々の経済社会開発への最大限の参加を促している」「持続可能な開発、貧困の根絶、都市と農村地域におけるさまざまな経済部門の生計に貢献できる企業体・社会的事業体」と高く評価しています。

協同組合がよりよい社会を築きます

各協同組合	
JA	農業協同組合
COOP	生活協同組合
JF	漁業協同組合
JForest	森林組合

T-1グランプリ

# 西日本大会で最高金賞

## J A紀南の「真昆布づつみ」



紀州産南高梅干しを北海道産真昆布で包んだ「真昆布づつみ」

地域の食文化である漬物のチャンピオンを決める「T-1グランプリ2011」の西日本ブロック大会が12日に大阪市内で開かれ、J A紀南の梅干し製品

「農家に元気を」という趣旨のもと同実行委員会が主催、農水省や全国漬物協同組合連合会などが後援する大会。昨年初めて北

J Aが出品した法人の部には約30社の応募があり、書類審査を通過した8社の商品を、

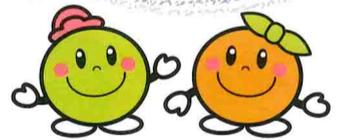
全国大会は1月15日に東京タワー特設会場で開催。J Aの「真昆布づつみ」を含めた全国5ブロックを勝ち抜いた商品から、漬物の日本チャンピオンが決定します。

「真昆布づつみ」が法人の部で最高金賞を受賞しました。1月に東京で開かれる全国大会出品することが決まりました。

J Aの「真昆布づつみ」は、南高梅の白干しを1カ月かけて調味し、北海道産の高級真昆布で包み、さらに1カ月仕込んだ商品。梅と昆布の風味を最大限に生かしたこだわりの逸品です。

一般の部の応募者や百貨店のバイヤー、漬物組合の関係者らが試食するなどして審査を行いました。その結果、「真昆布づつみ」が見事最高金賞に輝きました。

おしえて うめっぴ&みかっぴ



テーマ

TPP

政府が交渉参加に向けて協議開始を表明したTPP問題。いったい私たちの生活にどのような影響があるのか、考えてみましょう。

Q. TPPってなに？

TPPは環太平洋連携協定(Trans-Pacific Partnership)の略称で、2006年にシンガポール、ブルネイ、チリ、ニュージーランドの4カ国間で締結された協定で、アメリカやオーストラリアなどの貿易大国が参加を表明し、現在は9カ国が参加しています。貿易の徹底した自由化を目指すもので、全品目の関税を撤廃するのが特徴です。

Q. どんな影響を受けるの？

最も影響を受けるといわれる農業分野においては、関税撤廃により主食の米の9割が輸入物に替わり、食料自給率が現在の40%から13%にまで低下すると予想されています。これにより、生活の基礎となる食の安全性の不安が増大するかもしれません。遺伝子組み換え作物の輸入の拡大やBSE規制の見直しなどが懸念されます。

Q. 農業だけの問題？

マスコミなどの報道により、TPPは「農業界(反対派)対経済界(賛成派)」という図式になりがちですが、決して農業だけに影響がある問題ではありません。懸念される点として、医療福祉の分野では混合医療による国民皆保険の崩壊、営利目的の病院の容認などがあり、公共事業面では、自治体発注の公共事業の開放、地元業者の受注事業が縮小、さらに金融面では、郵政、共済の縮小や簡保保険・貯金への優遇廃止といった可能性があります。

Q. 今後の展開は？

国民の1167万人が交渉参加の反対署名を行い、国会議員の半数が反対・慎重の姿勢を示し、地方議会の大半が反対・慎重の意見書を探択しています。このような状況で、国民的な議論がなされないままでの参加は断固反対しなければならず、徹底した情報開示を政府に求めていく必要があります。J Aでは日本の将来に禍根を残さないため、参加にストップをはたらきかけていく方針です。

参考: 日本農業新聞(TPP特集号)

**JA紀南** みんなうれしい定期積金

**冬のマイルキャンペーン**

募集期間 平成24年1月31日(木)まで

募集期間中、ご契約いただいた方に、**プランに応じて 素敵なグッズをプレゼント!!**

お申し込みは、JA紀南各支所まで

**JA紀南 照葉樹の森づくり運動 参加者募集!**

開催日: 平成24年2月5日(日)  
雨天の場合は12日(日)に順延

集合時間: 午前9時

集合場所: 田辺市立 二川小学校 グラウンド (田辺市中辺路町川合1448)

植樹場所: 田辺市中辺路町小松原

内容: J A役職員、女性会会員、地元中学生、いちいがしの会会員らと照葉樹を中心とした苗木の植樹を計画しています。

参加費: 無料(弁当付き)

備考: 集合場所からマイクロバスで移動後、徒歩で1.5kmほど歩きます。植樹場所は山の傾斜地になっています。

森の再生を手助けしませんか(写真は昨年のも)

お申し込み・お問い合わせ **JA紀南 ふれあい課** ☎0739-25-5806  
〒646-0028 田辺市高雄三丁目22-19